

GeoCoach3D シリーズ 8 Exif 対応 説明書

2014/07/17

有限会社ジオ・コーチ・システムズ

<http://www.geocoach.co.jp/>

info@geocoach.co.jp

GPS を搭載したタブレット PC やデジタルカメラなどで撮影された写真に含まれる緯度経度などの位置情報への対応についての説明です。

Exif : Exchangeable image file format

ウィキペディアでの説明 http://ja.wikipedia.org/wiki/Exchangeable_image_file_format

目次

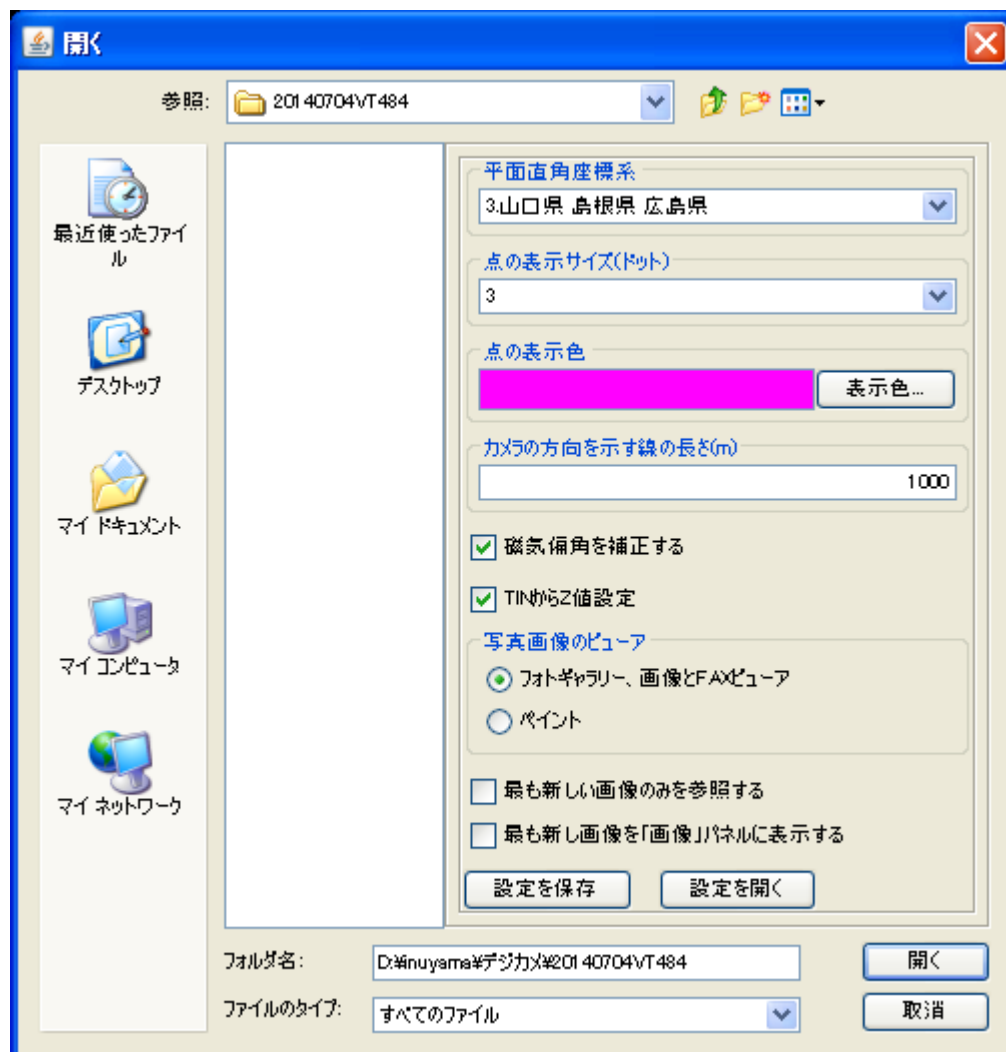
1. メニュー	2
1.1. 「開く 写真Exif」メニュー	2
2. パネル	4
2.1. 「画像」パネル	4
2.2. 「データ」パネル	5
3. その他	6
3.1. 更新記録	6

1. メニュー

1.1. 「開く 写真Exif」メニュー

メニュー「ファイル」の「開く 写真 Exif」の説明です。

タルカメラで撮影された JPEG ファイルを開き、JPEG に記録されている緯度経度、標高値、カメラの向き(方位角)情報を参照し、撮影地点を表示します。ダイアログでは JPEG ファイルのフォルダを選択してください。



平面直角座標系

Exif での撮影位置は緯度経度で記録されています。「3D 表示」「2D 表示」が平面直角座標系なので、系番号を指定します。

点の表示サイズ

3D パネルおよび 2D パネルに表示する点のサイズを指定します。

点の表示色

3D パネルおよび 2D パネルに表示する点の色を指定します。

カメラの方向を示す線の長さ(m)

Exif 情報に撮影した方向の情報があれば、その方向に線を表示します。その線の長さを指定します。



磁気偏角を補正する

Exif の撮影した方向の情報が磁北を基準にしている場合、緯度経度から磁気偏角を計算し、方向を示す線の表示先を補正します。計算は次のページの 2000.0 年値を参照しています。

TIN から Z 値設定

読み込まれている TIN のテキストファイルなどから標高値を取得し、その Z 値で点を表示します。複数の TIN が読み込まれている場合、最も高い Z 値を採ります。

写真画像のビューア

撮影位置の点を選択された際に、写真画像を表示するビューアを指定します。「フォトギャラリー、画像と FAX ビューア」については、Vista では「フォトギャラリー」、XP では「画像と FAX ビューア」で表示します。「ペイント」は「Windows ペイント」です。

最も新しい画像のみを参照する

ダイアログで指定されたフォルダの Exif 画像のうち、最も撮影日時が新しい画像のみを表示します。

最も新しい画像を「画像」パネルに表示する

参照した Exif 画像について、最も撮影日時が新しい画像を、ウィンドウ右側の「画像」パネルに表示します。タブレット PC に搭載されているカメラで撮影し、その画像に含まれる緯度経度の情報から、現在位置を表示・確認するための準備です。「画像」パネルのボタン「参照点にする」で、撮影した場所が「3D 表示」「2D 表示」の中央になります。

2. パネル

2.1. 「画像」パネル

メニュー「ファイル」の「開く 写真 Exif」で、撮影位置がポイントとして表示されます。このポイントを選択すると、ウィンドウ右側の「画像」パネルに、その位置で撮影した画像が表示されます。



「写真」パネルのボタンで以下の操作が可能です

画像と FAX ビューアで表示

Windows の「画像と FAX」で選択されている画像の元のサイズの写真をひらいて表示します。

ペイントで表示

Windows の「ペイント」で選択されている画像の元のサイズの写真をひらいて表示します。

リストから削除

選択されている画像を一枚、表示リストから削除します。

すべてリストから削除

リストに表示している画像を表示リストからすべて削除します。

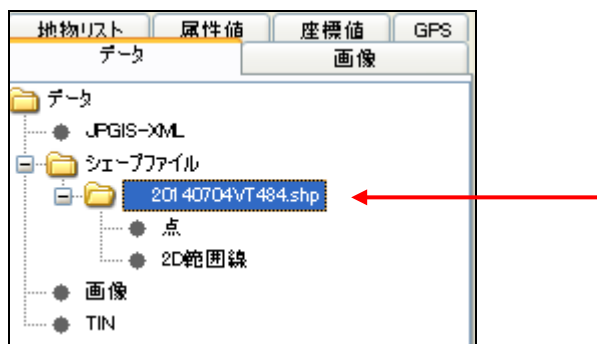
参照点にする

写真に含まれている Exif の情報から、撮影位置を参照点にして「3D パネル」「2D パネル」の表示を更新します。直前に撮影した画像をメニュー「開く 写真 Exif」で開く際に、「最も新しい画像を「画像」パネルに表示する」を ON にすることで、現在位置が確認できます。

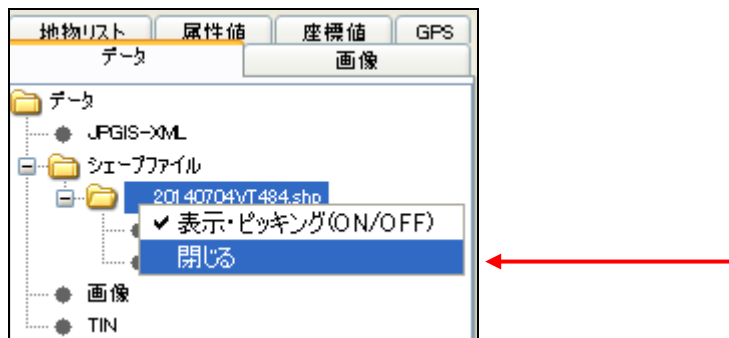
「画像」パネルに表示されている画像が選択された状態で実行してください。但し、画像が 1 枚のみの場合、選択されてなくても実行できます。

2.2. 「データ」パネル

開いた画像の位置情報について、プログラム内部ではポイントのシェープファイルデータとして管理しています。ウィンドウ右側の「データ」パネルの「シェープ」のノードに、開いたフォルダ名を表示します。



ファイル名のポップアップメニューで、表示しているデータを削除できます。



3. その他

3.1. 更新記録

この説明書は各アプリケーション共通です。この更新記録の日付より後にビルドしたアプリケーションについて、更新が反映されます。

2014/07/17

地図データが表示されていない状態で、「開く 写真 Exif」で JPEG を開くと、「2D 表示」パネルに撮影位置が表示されない問題を修正しました。